

年 組 名前：

問1

秋といえば、よく言われるのが、
「スポーツの秋」や「読書の秋」です。
もう一つの「〇〇の秋」を
教えてください。

..... の秋

問2

以前は、10月10日を国民の祝日
「体育の日」としていました。
それは、何年に何があったから
でしょうか。

- 年に
- の
- があったから。

問3

「読書の秋」の由来は、中国の
文字者・韓愈の言葉で、

『燈火稍く親しむべく、簡編卷舒すべし』からだとされています。

その言葉を、わかりやすく簡単にしてください。

.....

恵林寺 古川周賢住職の
れいわ寺子屋

◆涼しくなった秋を楽しもう
運動と読書 文武両道で

10月に入り、残暑もおさまって過ごしやすくなりましたね。過ごしやすい季節は、勉強もスポーツも両方、ぐんぐん力をつけるチャンスです。

秋といえば、昔から「スポーツの秋」「読書の秋」「文化の秋」と言われますね。「スポーツの秋」という言葉は「東京オリンピック」から始まると言われているんですよ。でも、それは去年のオリンピックじゃなくて、50年以上も前の、1964年の「東京オリンピック」なんです。皆さんのお父さん、お母さんではなくて、おじいちゃん、おばあちゃんの時代のことで

昔、1200年近い昔から言われているんですよ。中国の唐の時代に韓愈という人がいて、文学者としてとても尊敬されていたんです。1200年しても名前が残っているなんて、すごいことですね。

その韓愈という人が、秋になると涼しくなり、「燈火稍く親しむべく、簡編卷舒すべし」という言葉を残したんです。中国の古い言葉だからちょっと難しいので、かんたんに言うと、「灯りをつける時間が長くなるから、書物をひもといて本を読みなさい」と教えてくれているんですよ。

秋分の日を過ぎると、昼よりも夜の方が長くなるから、「秋の夜長」と言うんですよ。外で遊べる時間が短くなるから少しがっかりだけれど、そのかわり長くなった夜の時間を活用して、ゆっくりと読書を楽しむと良いですね。

読書が上手になると、「秋の夜長」がとても楽しくなりますよ。スポーツと読書、文武両道で秋を楽しめるようにしたいですね。

＝次回は27日に掲載します

(2022年10月13日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 12面)